

インフルエンザワクチン接種のすすめ



インフルエンザは発熱や咳などを主とした呼吸器感染症の一種で、12月から3月を中心とした冬季に流行を起こします。インフルエンザの予防にはワクチンが有効です。

インフルエンザワクチンの発症予防効果は、約70～80%と発症を確実に予防するものではありませんが、肺炎等の重症化への進展を阻止することが知られています。ワクチンは接種後少なくとも2週間たないと効力が発揮されないため、ワクチンの接種は本格的な流行が始まる前の12月中旬ごろまでに終わっておくことが大切です。

■ ワクチン接種の時期：

10月15日～ ワクチンなくなり次第終了

* **予約が必要です。** 早めの予約をお勧め致します。

受付にお申し出下さい。

■ ワクチンの接種料金： **¥4,400** — (税込み)

ワクチンの内容が3価ワクチンより4価ワクチンになり、ワクチンの価格が大幅に変更されました。自由診療の為、保険が利きません。

■ 特にワクチンをおすすめする方

ハイリスク群：①妊婦（妊娠中の方は特におすすめします。妊娠初期の方でも接種できます。） ②授乳中の方もおすすめします。 ③50歳以上（65歳以上は法定接種） ④施設入所者 ⑤基礎疾患を持つ小児及び成人（気管支喘息・肺気腫・心疾患・糖尿病等） ⑥乳幼児、特に、6～23ヶ月の乳幼児

■ ワクチンを受ける際の注意：重症の卵アレルギーの人、以前にインフルエンザワクチンによるアレルギー反応その他の問題のあった人は受けられませんので、ご注意ください。

* 13歳未満のお子様は、小児科にて接種をお願い致します。



当クリニックはインフルエンザワクチンの接種を、積極的におすすめしております。